



第10図 上野原縄文の森ホームページサイトマップ

(3) しる / 国指定史跡について

遺跡保存館、復元集落、地層観察館などの施設案内を含んだ、国指定史跡である上野原遺跡の様子を紹介するページである。

(4) あそぶ / 体験について

上野原縄文の森のもつ特徴に、「体験」がある。本ページでは、勾玉作りや火おこし体験、集石などによる調理ができる体験学習館など、古代を体感する施設・設備の紹介を行っている。

(5) しらべる / 遺跡ネットワークについて

上野原縄文の森のホームページは全コンテンツにわたって当センター南の縄文調査室が管理・運営を行っているが、中でも本ページは、縄文時代を中心とした考古的な情報を積極的に発信する位置づけにある。特に、前項でも取り上げた埋蔵文化財情報管理システム利用による「埋蔵文化財情報データベース」や「遺跡分布地図検索（遺跡 GIS）」、センター職員作成による鹿児島県内の遺跡を対象にしたコラム的な「かごしま考古ガイダンス」などは、更新頻度の高いコンテンツ群である。

将来的には、全国的なレベルで埋蔵文化財に関する情報の共有化を図るために、リンクを手始めとして様々な形を取り込みながら、内容を発展・充実させていきたいと考えている。

9 ホームページ作成

基本的なレイアウトは IBM HomePageBuilder 6.5 で作成し、簡易エディタで HTML ファイルの編集をしている。

また、Macromedia FlashMX を使用して若干ではあるが動きのあるページも作成している。

ただし、現在のところ 3D 表示やビデオ配信については回線速度の問題などから検討段階にあるのみである。

現在、数多くの WWW ブラウザがあり、バージョンや種類の違いによって、意図するような表示にならない場合がある。特に JavaScript やスタイルシートを使う場合には十分な注意が必要であることから、当センターのホームページは、Internet Explorer 6.0 を標準にしながら、レイアウトは Netscape Navigator 4.78 でも大きく崩れないように留意している。

最終的には、Microsoft Windows の Internet Explorer 6.0、Netscape 7.0、Netscape Navigator 4.78 及び MacOS 9.2/OSX の Internet Explorer 5.2 などで検証を行っている。

ブロードバンドの普及が進み、従来よりデータのサイズを考慮しなくともよい状況にあるとはいえ、写真や図などの画像配信については今後も調整しながらの編集が必要である。